

動画制作技術向上へ

福島一中 生文化祭に向け
松陵中生

福島市の福島一中情報部と松陵中コンピューター部は2日間、市内のデジタルハリウッドSTUDIO福島などで動画制作や情報テラシーを学んだ。両校は10月の文化祭で市内のIT企業が開発したアプリ「タイムポケット」を活用したり、AISEや県中央計算センターなどで著作権や個人情報の取り扱いなど理解を深めた。初日は動画制作体験

福島一中情報部長の佐久間理安さん(14)は「動画のつなげ方や切り替え方が勉強になつた。みんなに楽しんでもらえるような動画を作りたい」と話した。



アドバイスをもらい動画作成に励む生徒